

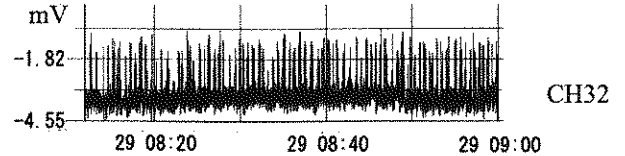
PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778 長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

続報 No. 280

2019.11/05 (火曜) 15:00 発表

ハヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

右波形はハヶ岳のCH32に10月15日から出現しだした基線から針状に突出する櫛歯前兆の実際の波形です。櫛歯前兆は震源が浅い地震特有の前兆です。下図ではCH32Kと表示。



No.1778 長期継続大型地震推定前兆 11/13±可能性否定 11/28±以降の可能性

No.1778前兆についての続報、現況報告。

最も早い場合の発生の可能性として11月13日±が推定されておりましたが、右前兆図のとおり、前兆終息が認められず、11月13日±発生の可能性は否定されました。

右図中の前兆出現観

測装置名後の☆印は前兆が減衰傾向にあることを示しています。★印は逆に前兆が顕著化した観測装置です。星印のない観測装置の前兆は前兆レベルが変わりません。また → 印は前兆初現の可能性を表し、← 印は前兆終息の可能性を表しています。

11月13日±の可能性は否定されますが、次に考え易い発生推定時期は？と言いますと、いろいろ検討していますが決定的な根拠がなく、上図に記したとおり、最も早い場合で11月末近くの可能性は否定できません。今後の前兆変化で修正される可能性は高く、11月28日±推定はあくまでも現状考え易い時期であって、決定ではありません。今後を観測し、有力な根拠変動が確認できればと観測検討を続けます。続報にご注意下さい。

- ◆推定領域：右図斜線領域（複斜線＝参考推定領域）
- ◆推定規模：M7.8±0.5
- ◆推定時期：前兆終息後計算予定
但し、最も早い場合 11月28日±の可能性若干有
- ◇推定地震種：震源浅い陸域地殻地震
火山近傍領域の可能性考えやすい
地震発生と相前後して浅間山 (or草津白根山) で噴火活動が発生する可能性も示唆される
- ◇推定地震発生時刻：午前09時30分±01時間30分
または午後04時±03時間

No.1778 Stage-25 後半 2019年6月～

